

わたしたちは、豊かな緑と水を守り、潤いのある住みよい柏をつくるために、この憲章を定めます。

1. たがいに話し合っ、心のかような明るい柏をつくりましょう。
1. 老人を敬い子どもを愛する、あたたかい柏をつくりましょう。
1. 環境をととのえ、安全できれいなまち・柏をつくりましょう。
1. 教育を重んじ、健康で、文化の薫り高い柏をつくりましょう。
1. 国際理解を深め、平和な柏をつくりましょう。

柏市のうごき (10月31日現在) 人口 / 236,384人 (前月より+269人) 男120,340人 女116,044人 世帯数 / 68,733世帯 (前月より+22世帯)

発行 / 柏市役所(〒277 千葉県柏市柏5-10-1 ☎0471-67-1111) 編集 / 企画調整部広報課 発行日 / 毎月1日・11日・21日



「いただいた仕事は確実に」とがんばる会員の皆さん

“仕事”引き受けます

高齢者事業団がスタート

十一月十六日、柏市中央公民館で、働くお年寄りの集まり「柏市高齢者事業団」の設立総会が行われました。

この事業団は、定年退職者など、健康な六十歳以上のお年寄りで組織するもので、民間企業や商店、一般家庭、公共団体などから自分たちに合った仕事をいただき、経験や能力などを生かして働くことにより「老後の生きがいを見いだそう」「社会に寄与しよう」というものです。

設立総会当日は、会員百七十六人中、百五十五人が出席、事業団設立準備協議会が提出した「定款」「事業計画」「予算」「就労規約」などについての審議が行われ、満場一致で可決されました。事業団会長には設立準備協議会

長を務められた小薄茂二氏(75)が、同副会長には原軍人氏(68)が選出されたほか、名誉会長に鈴木真柏市長が就任しました。

また、顧問、相談役、参与として柏商工会議所、柏労働基準監督署、松戸職業安定所、柏市商店連合会、それに市議会、市役所など多数の代表者が名を連ね、事業団の発展と育成のために懸命に努力することが約束されました。

市が進めているシルバースタッフ事業の一環として設立された高齢者事業

とに「かくご」一報を

結果に現われる会員の持ち味

今回設立された事業団には、別表のようにいろいろな仕事のできる方が会員として登録し、企業や商店、一般家庭などからの仕事の

こんな仕事を求めます

職種	おおよその内容
事務・経理	転記、複写、文書整理、台帳整理、簿記、伝票整理、決算書の作成など
屋外作業	清掃、除草、草刈り、工事現場のあとかたづけなど
屋外技能	大工、表具、建具、とび、植木、造園、盆栽、ブロック、タイル、塗装など
屋内作業	荷造り、袋詰め、包装、ラベルはり、器具の組立、新築住宅など屋内の清掃
特殊技術	板金、溶接、旋盤、刃物の研磨、自動車整備、建築設計、測量、運転手、タイピスト、調理士、理容、電気工事など
管理・監視	守衛、警備、倉庫管理、物品陳列、校庭開放、プールの監視など
外交・調査	基金、外交、配達、折衝、各種調査や集計など
筆 耕	ガリ版、毛筆、あて名書き、ポスター、看板など
個人サービス	家事手伝い、留守番、子守など
教育・指導	和裁、洋裁、縫製、着付け、経営コンサルタント、編集技術、学習指導(中学生まで)など

近頃の会員が伺います

事業団では、市内を柏東、柏西、田中、富勢、土の五地区に分け、皆さんからいただいた仕事は、その地域に住む会員が行えるように配慮しています。

材料費をはじめ、交通費など全額発注者に負担していただきますので、できるだけ近い所に住む会員が伺い、安い費用で早く完成するように考えたものです。

すべての責任は事業団に

皆さんからいただく仕事は、事業団が窓口となり受け付けます。仕事の内容、場所、請負金額など、すべて発注者と事業団との間

来三月に作業所も完成

北柏駅から歩いて約八分のところに鉄骨平屋造り、約三百平方メートルの作業所を建設しています。二つの作業室、それに事務室、倉庫を併設したもので、昭和五十五年三月末には完成する予定です。

ここには各種の器具、備品を備え、直接現場でできないような作業や、工場からの受注作業などを行います。

いつでも会員になれます

この事業団の会員の多くは、収入よりもこれまでの経験を生かして働くことに生きがいを見いだすとともに、社会に寄与することを目的とした人たちです。この主旨に賛同される、おむね六十歳以上の健康な方なら、いつでも、だれでも会員になることができます。

中央公民館で名画劇場

「幸福の黄色いハンカチ」と「ドカベン」の二本だて

中央公民館で市民名画劇場が開かれます。今回は「幸福の黄色いハンカチ」(山田洋次監督、主演：高倉健、武田鉄矢、桃井かおり、倍賞千恵子)と水島新司原作の野球アニメ「ドカベン」の二本だて。入場無料。

○とき 十二月二日(日)午前十時から午後一時半からの二回上映 ○問い合わせ 中央公民館(64-四五五二)へ。

法律相談 毎週月曜日午前10時～午後3時 水曜日の午前10時～午後3時 ○中央公民館

○市民相談室 老人福祉相談 日・金曜日を除く毎日、午前10時～午後3時 ○市市民相談室

○人権擁護委員 行政相談 25日(火)午前10時～午後3時 ○市民相談室

○行政相談委員 交通事故巡回相談 7日(金)、21日(金)午前10時～午後3時 ○両日とも市役所地下和室 ○県交通事故相談員

少年相談 月・金曜日の午前9時～午後4時 ○少年補導センター(63-二八八八)

○少年相談担当者 家庭児童相談 月・土曜日午前9時～午後4時(土曜日は正午まで) ○市役所家庭児童相談室(内線二四七)

○家庭児童相談員 結婚・心配ごと相談 毎週日曜日(結婚相談は)午後



消費生活相談 月・火・木・金曜日の午前10時～午後4時 ○消費生活センター(64-四一〇〇)

パート相談 毎週火曜日の午前10時～午後3時 ○柏市高齢者職業相談室(ローズタウン八階)

内職相談 毎週木曜日の午前10時～午後3時 ○柏市消費生活センター

発明特許相談 毎月第一土曜日の午後1時～同3時 ○柏市消費生活センター

12月 市民相談

1時～同3時 水曜日の午前10時～午後3時 ○中央公民館

老人福祉相談 日・金曜日を除く毎日、午前10時～午後3時 ○市市民相談室

○市市民相談室 高齢者職業相談 日・水曜日を除く毎日、午前10時～午後4時(土曜日は正午まで) ○柏市高齢者職業相談室(ローズタウン八階)

消費生活相談 月・火・木・金曜日の午前10時～午後4時 ○消費生活センター(64-四一〇〇)

パート相談 毎週火曜日の午前10時～午後3時 ○柏市高齢者職業相談室(ローズタウン八階)

内職相談 毎週木曜日の午前10時～午後3時 ○柏市消費生活センター

発明特許相談 毎月第一土曜日の午後1時～同3時 ○柏市消費生活センター

柏市制25周年を祝う—11月28日

「ふるさと運動」積極的に

市政功労者140人も表彰

柏市の前身、東葛(とうかつ)市が昭和二十九年九月一日に誕生

し、同年十一月十五日に「柏市」と改称して以来、この十一月で二十五周年を迎えました。そこで十二月二十八日、柏市民文化会館大ホールで、その二十五周年の歩みを祝う記念式典と、柏市が進めている「ふるさと運動」のシンボルとも言える「ふるさと柏のうた」の発表が行われました。

第一部の記念式典では来賓の方方をはじめ、招待者、一般市民が多数参加する中、市政に功勞のあった百三十一人、九団体が表彰されました(別掲)。このあと、二十五周年の歩みを振り返り、柏市のありのままの姿を紹介した「わがふるさと」と呼べる街に「柏市」と題するスライドが上映されました。



テープカットのあと、作品を鑑賞する鈴木市長(手前) 11月21日

本格的ギャラリー誕生

11月21日 新市民サロンが開館

十一月二日、柏市に大きな役割を果たすものと期待されています。オープンにあたっては鈴木真柏市長と後藤七郎兵衛柏市教育委員長がテープカット。開館記念特別展には、美術協会の塩水流(しおる)が、この新市民サロンに新たに開設されました。この新市民サロン内には絵画や写真などの美術作品が展示できる本格的なギャラリーと会議室が設けられ、市民文化の

市政功労顕彰者

(敬称略/アイウエオ順)

- 特別自治功勞: 山澤 諒太郎 (松ヶ崎)
自治功勞: 谷野 謙三 (松ヶ崎)
建設功勞: 千原 隆夫 (明原)
衛生功勞: 矢野 龍二 (明原)
福祉功勞: 有石 稔 (明原)
経済功勞: 池田 忠雄 (池田)

交通安全に役だてて

柏西ロータリークラブが小学校に自転車寄贈

柏西ロータリークラブ(北村千秋会長)はこのほど、「小学校の交通安全教育に役だててほしい」と、柏市内の全小学校二十五校に子供用自転車五十台を寄贈しました。市ではさつき各校に二台ずつ分けることにし、自転車の乗り



消防本部から電話番号のご案内
消防本部通信指令室は、十二月六日から、十余の新年会業務を行います。これに伴い電話番号が変わりますのでご注意ください。
●火災の問い合わせは新設の33-111-2番をご利用下さい。
●火災の通報・救急車の出動要請は3番番なしの119番をご利用下さい。
●休日当番室の案内は十二月九日の日曜日から33-111-9番でお知らせします。
柏市急病センターでの案内は従来どおり63-101-19番です。あわせてご利用下さい。

柏のむかし

酒井根八十八カ所

光ヶ丘団地を過ぎ、酒井根の住宅地に入りますと右手に竜光寺があります。さらに五十坪ほど進み、右へ折れるとまもなく小高い丘に突きあたり、正面に十二、三段の石段があります。そこに「四国霊場八十八箇所所写文久二年八月吉辰」と刻まれた石柱が立っています。ここに酒井根八十八カ所があるのです。石段を上り切ると上は平たんになっており、中央に薬師堂があります。この堂は正長元年(一四二八年)の創建といわれます。この堂は正長元年(一四二八年)の創建といわれます。この堂は正長元年(一四二八年)の創建といわれます。この堂は正長元年(一四二八年)の創建といわれます。

柏の数字

⑥

— 消防力と救急、火災出動数は —

昭和54年11月1日現在

消防力

- 消防署 2署、4分署
- 消防職員 241人
- 消防団 12分団28部
- 消防団員 435人

常設消防設備(主なもの)

- 救助工作車 1台
- はしご車(屈折車含む) 2台
- 化学車 3台
- 消防ポンプ車 9(2)台
- 小型動力ポンプ 27(25)台
- 救急車 6台

注：()内は消防団に配備のもので内数を示す。

火災発生と救急出動状況(昭和53年の状況)

- 火災発生件数 106件
- 焼失面積 88,838㎡
- 救急車出動回数 3,805回



11月17日に行われた柏市交通安全絶滅決起大会 — 柏警察署で

事故の絶滅を誓い合う

市民総ぐるみの交通安全運動

年々増えつつある自動車台数。国道六、十六号線を通る車両だけでも、一日に九万三千台。昨年の同期と比べると二四%も交通量が増加しています。

この増加に伴って、交通事故も増えるに違いない。人命尊重がなによりも優先されなければならない。九月二十八日には、県下全域にわたって「交通事故多発警報」が発令されました。しかし、それにもかかわらず交通事故が増加し、十一月一日には知事から「交通事故多発非常事態宣言」が発せられるまでになりました。そこで、交通事故のない住み良いまちにするために、十一月十七日、柏警察署で防犯交通安全組合や交通安全連合会の代表など約百人が参加して、「柏市交通安全絶滅決起大会」が開かれました。この大会では、悲しい交通事故を減らす、市民総ぐるみによる活動を積極的に推進するための指針として「安

全を確かめよう運動」「ゆっくりに走ろう運動」「飲酒運転追放運動」の三つから成る交通安全絶滅宣言を発表、市民に交通安全の呼びかけを行うことを誓い合いました。

全国第三位。これは、千葉県で交通事故による死者数が全国で第三位という不名誉な記録です。中でも柏警察管内は、飲酒運転と二輪車の事故が多発する地域だといえます。十一月十六日現在で、柏市内の交通事故がすでに五百二十六件発生しています。これは、昨年同期より減少してはいないものの、しかし、死亡事故は昨年より一件増加するという悲しい結果になりました。

また、歩行者と自転車利用者による事故も増えています。道路を横断する時は、左右の安全を確認。自転車に乗る時は、ブレーキ、警音機、前照灯および反射テープを点検するなど、十分注意して正しい交通ルールの習慣を身につけることが必要です。

白銀の世界で友情の輪

中・高生ウインターキャンプ

柏市青少年相談員連絡協議会では、市内にお住まいの中学・高校生を対象に、団体生活を通して、友情と親睦の輪を広げてもらう「スキート場としても有名な所です。

と「第七回中・高生ウインターキャンプ」を菅平で開きます。

菅平は、日本タボスといわれ、

取り締まり強化

飲酒やスピード違反

年末年始は、クリスマスや忘年会、新年会などアルコール類を口にする機会が、ふだんよりも多くなる時期です。お酒を飲んで車を運転するのは、非常に危険だといふことは、十分に認識しているはずですが、お酒を飲むと「少しぐらいなら飲んでも」「運転には自信がある」といったようになり、自然と気持ちが大きくなってしまふものです。また、精神的にも落ちつかず、余裕や注意力もなくなるものです。このため、スピードを出し過ぎたり、注意を怠つたために起こる事故が多発するのです。

車は、自分の手足のように思ったとおりに動かかれない友です。しかし、ひとたび運転の操作を誤れば、動く凶器に早変わりするのです。そのことを十分に認識して安全に車両を運転してもらいたいものです。

なお、年内は特にスピード違反や飲酒運転の取り締まりが重点的に行われるということです。

民謡や舞踊披露

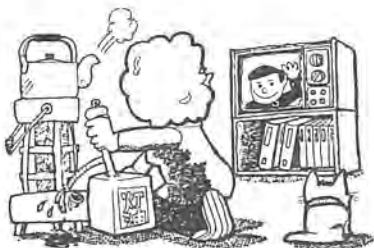
歳末助けあいチャリティショー

柏市社会福祉協議会の主催による「第六回柏市歳末助けあいチャリティショー」が、十二月九日(日)に開催されます。

この催しは、歳末助けあい運動の一環として毎年行っているもので、今年で六回目。今年は、民謡歌手として有名な佐藤松子さん、早坂光枝さんをはじめとして、舞踊の河藤三起舞踊団、声帯模写の堺すすむさんの出演を予定しています。ご近所お問い合わせの上、

火災のシーズンです

給油はまず火を消してから



柏市消防本部

年金 18

廃疾認定日後に症状が悪化したら「事後重症」の救い

【例】国民年金に加入して五年になります。三年前に野球のボールを顔面に受け、目にケガをしてしまいました。そのため視力が両眼合わせて〇・一二しかなくなっていました。そこで、国民年金に障害年金があるのを知り、申請したのですが、〇・一二では該当しないと判断されました。その後、視力が低下し、現在合計して〇・〇五しかありません。私は障害年金をもらえないのでしょうか。

【答】障害年金はもらえませんが、それは廃疾認定日(初めて医師の診断を受けた日から一年以内)に認定されたことのある状態に、その後、症状が悪化した場合には、事後重症として認定されることがあります。あなたの場合は、この状態に該当する可能性があります。

【例】国民年金に加入して五年になります。三年前に野球のボールを顔面に受け、目にケガをしてしまいました。そのため視力が両眼合わせて〇・一二しかなくなっていました。そこで、国民年金に障害年金があるのを知り、申請したのですが、〇・一二では該当しないと判断されました。その後、視力が低下し、現在合計して〇・〇五しかありません。私は障害年金をもらえないのでしょうか。

【答】障害年金はもらえませんが、それは廃疾認定日(初めて医師の診断を受けた日から一年以内)に認定されたことのある状態に、その後、症状が悪化した場合には、事後重症として認定されることがあります。あなたの場合は、この状態に該当する可能性があります。

図書館

市立図書館は、本館、分館、移動図書館とも、図書整理のため十一月十日から同三十日までの間、休館していましたが、十二月一日から平常どおりに、貸し出しと返却業務を行います。

本館 64-5346

▼お昼の読書会 26日(水) 午後1時半から同3時

▼子供の本を読む会 21日(金) 午前10時から正午

▼おはなし会 小学校低学年向き 毎週水曜日 午後3時半から同4時 同中・高学年向き 8日(土) 午後3時から同3時半

▼なかよしおはなし会 22日(土) 午後3時から同3時半

☆プラネタリウム 12月のテーマは「星の誕生」。一般投影は毎週土、日曜日、午後1時半、同2時45分、同4時。日曜日はこ

文化会館

大ホール

▼4日(火) 午前11時 ことごとり姉妹ショー ○問い合わせ 全国社会福祉協会の(四二二一) 25-13081

▼5日(水) 午後2時、同6時 美空ひばりショー ○問い合わせ ホット・スタ

小ホール

▼8日(土) 午後5時 第五回東京理科大学古典ギター同好会定期演奏会 ○問い合わせ 同好会(四七二一) 24-17258

▼13日(木) 午後5時半 第二回中央学院大学フォークソング定期コンサート ○問い合わせ 同好会(四七二一) 24-17258

▼15日(土) 午後4時半、同6時半 演劇「おおい救けてくれ」 ○問い合わせ 劇団6号線(64-18355)

おしらせ

保健衛生

三種混合予防接種 柏市保健センターで

○該当者 ◆第一期該当者
昭和五十一年一月一日〜同五十二年三月三十一日まで生まれ、一回目または二回目の接種を受けた後、三週間以上八週間以内の幼児。また、同期間内に生まれ、ほかの市町村で一回目または二回目の接種を受けた後、三週間以上八週間以内の場合も該当します。

◆第二期該当者
昭和五十一年一月一日〜同五十二年三月三十一日まで生まれ、一回目または二回目の接種を受けた後、三週間以上八週間以内の幼児。

○とき 十二月六日(木)、同日(金) 午後一時半から同二時半まで受け付けます。

なお、十一月十三日に接種した方は十二月六日に、十一月十四日に接種した方は十二月七日に受け付けてください。○会場 柏市保健センター ○持参するもの ◆第一期該当者で二回目および三期の方は、接種済証、問診票(必要事項を記入)。転入した方は母子健康手帳、保険証など柏市に任んでいることが証明できるもの。筆記用具、スリッパ。◆第二期該当者は第一期の接種済証、筆記用具、スリッパ。○問い合わせ 健康管理課(64-13333)へ。

小児マヒ生ワクチン投与
お近くの会場へどうぞ
小児マヒ生ワクチン投与が別

表のとおり行われます。該当者はおもてなりの会場へ。
○該当者 昭和五十四年八月三十一日以前生まれで、満四歳未満の幼児。昨年一回投与を受けた方は今回一回だけ投与を受けて下さい。○受付時間 午後一時半〜同二時半 ○持参するもの 通知書、問診票(必要事項を記入)、母子健康手帳や保険証など柏市に任んでいることが証明できるもの、筆記用具、スリッパ。

今回の通知は昭和五十四年十月末日現在で作成しましたので、転入などで通知の届かない方は体温を計ってからお近くの会場へ直接お問い合わせ。(64-13333)へ。

小児マヒ生ワクチン投与の日程

会場	1回目	2回目
柏市保健センター	12月11日(木)	2月5日(木)
西原近隣センター	12月12日(木)	2月6日(木)
柏市保健センター	12月13日(木)	2月7日(木)
富勢小	12月14日(金)	2月8日(金)
光ヶ丘小	12月18日(木)	2月14日(木)
柏市保健センター	12月19日(木)	2月15日(金)

催し

母親の幼児教育研修 リズムと音楽パートII

子供の豊かな心を育てるために、お母さんを対象とした幼児教育研修会が開かれます。今回は題して「リズムと音楽と子供パートII」。

○とき 十一月十八日(火) 午前十時〜正午 ○ところ 幼児教育研究所 ○講師 渡藤喜美子氏(岩手女子短期大学講師) ○定員 五十人 ○持参するもの 筆記用具、スリッパ ○申し込み 十一月一日から同研究所(45-1111)へ電話か直接お問い合わせ。定員になりし

でんわ

柏市役所	67-1111
出張所	72-4802
出張所	31-6622
出張所	72-2702
出張所	33-1000
出張所	44-1000
出張所	73-1000
出張所	(0471) 54-2000
出張所	56-2191
出張所	66-2193
出張所	33-0119
出張所	45-7045
出張所	31-7900
出張所	31-6436
出張所	64-3333
出張所	67-2224
出張所	64-9141
出張所	64-5346
出張所	64-9573
出張所	63-8181

手作りの常備食を学ぶ 5日に生活教室開講

「合理的な食生活と手作りの常備食」と題して生活教室が開かれます。材料を上手にむだなく使うのがあなたの腕の見せどころ。映画も交え、ソース類やつけ合わせなども学びます。

○とき 十二月五日(水) 午前十時〜正午 ○ところ 柏市消費生活センター(フアミリカしわ三階) ○講師 松本貞子氏(消費生活相談員) ○定員 先着五十人 ○費用 無料 ○申し込み 十二月一日(土)午前十時から同センター(63-5853)へ電話か直接。

案内

16ミリ操作技術講習会 図書館本館で18日から

市内在住、在勤の方を対象に16ミリ映写機操作技術講習会が開かれます。講習最後の実技テスト合格者には修了証が交付され、千葉県や地域視覚ライブラリーの映写機やフィルムを利用することが出来ます。

○とき 十一月十八日(火) 午前十時〜正午 ○ところ 幼児教育研究所 ○講師 渡藤喜美子氏(岩手女子短期大学講師) ○定員 五十人 ○持参するもの 筆記用具、スリッパ ○申し込み 十一月一日から同研究所(45-1111)へ電話か直接お問い合わせ。定員になりし

心臓疾患児の療育相談
申し込みは柏保健所へ
心臓疾患児療育相談が次のとおり行われます。心臓病の心配のあるお子さんをお持ちの方はどうぞご利用下さい。

○とき 十二月二十日(木) ○ところ 柏保健所 ○内容 胸部レントゲン、心電図検査および専門医による診察、指導 ○費用 無料 ○申し込み 十二月十日までに柏保健所(67-1111)へ電話。時間など詳細は後日個人通知します。 【柏保健所】

10日に法務総合相談
新市民サロンに開設
十二月四日から同十日までは「人權週間」。これにちなんで法務総合相談が次のとおり行われます。不動産登記、戸籍、国籍、供託(家賃、代金など)、人権、家庭や隣近所とのトラブルなどでお困りの方はどうぞ。相談の秘密は固く守られます。

○とき 十二月十日(月) 午前十一時〜午後四時 ○ところ 柏市民サロン(ローズタウン八階) ○相談員 人権擁護委員、法務局職員 ○費用 無料 ○問い合わせ 市役所市民相談室(内線二四三)へ。

いつしよに遊ばないか
婦人児童センターで
婦人児童センターでは十二月も楽しい催しをたくさんそろえてみんなを待っています。友達をさそって遊びに来ませんか。

○とき 十二月十日(月) 柏ヤングプラザ(勤労青少年ホーム) ○同十一日(火) 西原近隣センター ○同十二日(水) 社会福祉センター ○同十四日(金) 田中近隣センター ○問い合わせ 健康管理課(64-13333)へ。

中央公民館が休みます
年末年始に整備と点検
中央公民館は館内の整備および点検のため、十二月二十四日から来年一月四日まで休館となります。この期間中はご利用できませんのでご注意ください。また、来年一月五日以降の貸し出しの受け付けは一月五日から行います。

路線測量と地質調査
手賀沼流域下水道事業
千葉県手賀沼下水道事務所では、昭和四十七年から行っている「手賀沼流域下水道事業」の路線測量と地質調査を行います。調査区間は松ヶ崎から高田地先までの北部幹線、および各戸ヶ谷から藤心地先までの南部幹線で、十二月月上旬から来年三月下旬までの予定。

○問い合わせ 同事務所工務課(43-9104)へ。
【千葉県手賀沼下水道事務所】

酒害相談が行われます
中央公民館と旭町で
中央公民館(十二月五日(水)、同十二日(水)、同十六日(水))の午後六時半〜同八時半、旭町近隣センター(十二月十九日(水))の午後一時半〜同四時半

柏市消費生活センターで行った「パート相談」は、十二月四日から柏駅西口ローズタウン八階の高齢者職業相談室で行います。時間は毎週火曜日の午前十時〜午後三時。

危険物取扱者試験
申し込みは消防本部へ
○試験の種類 甲種、乙種第四類、丙種 ○試験日 昭和五十五年二月三日(日) ○試験

場 松戸市(詳しくは受験票に指示) ○申し込み 十二月三日(月)〜同六日(木)までに柏市消防本部予備課へ ○問い合わせ 同予備課(33-0119、内線二八)へ。

員 手編み二十人 機械編み七十五人 ○受講料 無料です。が教材費だけ負担 ○申し込み 十二月一日から同センター(千葉県千葉港四一三、経営者会館内、電話047-211471八五四)へ直接お問い合わせ下さい。 【婦人就業援助センター】

9日に献血の呼びかけ
柏ライオンズクラブで
柏ライオンズクラブ主催で、十二月九日(日)午前九時から午後四時まで、柏駅東口の住友銀行前で献血が行われます。同クラブはこれまで毎年一回、会員とその家族を中心に献血を行っていましたが、今回は広く市民の皆さんにも協力していただくことと実施するものです。あなたの善意はきっと役にたつことでしょう。

【柏ライオンズクラブ】
国の進学ローンご案内
来年一月から受け付け
高校、専門学校、大学など、来春進学するお子さんをお持ちの方に国の「進学ローン」をお勧めします。融資額は一世帯当たり五十万円以内、期間は進学後の修業年限以内(最長四年)となっています。利息は利用時の基準金利(現在は年八%)で、毎月元利均等で返済していただきます。来春進学の方は昭和五十五年一月から同四月まで申し込みを受け付けていますのでご利用下さい。

○問い合わせ 国民金融公庫松戸支店(047-3167-1191)へ。 【国民金融公庫】

千葉県婦人就業援助センターでは技術講習会を開きます。

○講習科目と日程 ①編み物(手編み) ②昭和五十五年一月十日〜同三十一日 ③同(機械編み) ④昭和五十五年二月一日〜同二十九日 ◆講習会はいずれも水曜日、土曜日、休日を除く毎日、午前九時四十五分〜午後三時半まで ○ところ 同センター ○対象 主婦 ○定

▽日赤赤十字団田中分団 タオル七十五本、ぞうきん七十一枚
▽佐藤綾子さん(豊四季) 一万五千円
▽山口利雄さん(南増尾) ちつき器 一万円
▽羽川幸一さん(高田) 六千円
▽杉浦三恵さん(あけぼの三丁目) 三千円
▽張ヶ谷正弘さん(十倉二) 三千円
▽小川輝俊さん(豊四季) 五千円
▽東武東武百貨店JRCクラブ 三千三百円
▽田中中学校三年一組 三千九百円
▽柏めぐみ幼稚園母の会 三万円
▽匿名 一万円
▽柏工会 一万三千五百円
▽匿名 五千円
▽カールスカウト 千葉県第十二回 二万五千九百円
▽日赤赤十字団富勢地区 タオル二十本、ぞうきん二十枚
▽同土地地区 タオル三十本、ぞうきん三十六枚
▽小沢良枝さん(十倉二) 文庫本五百冊
▽フジヤ織維 ポンチヨニニ着 二着
▽利根コカコーポリング 柏営業所 二万三千五百円
▽柏第二中学校三年四組 二万六千四百六十四円
拾ったお金を寄付
逆井小学校四年二組の大平龍君、庭野一広君、馬場昌芳さん、皆藤小百合さんの四人は十一月二十日、市役所を訪れ「めぐまれない方々に」と現金一万円を寄付しました。このお金は今年の三月二十日、大平君らが柏陵高校近くの通学路で拾得したもので、警察に届けられたが、その後も落とし主が現れられず、返還されたものです。

市内で買はれ。 10月14日、11月13日
▽柳電社 十万円
▽川崎クラさん(あけぼの二丁目) 十万円
▽ニッカウスキー 柏工場 十万円
▽柏・中原フォーックス同好会 鉛筆八十本

寄せられた善意
市内で買はれ。

市内で買はれ。

市内で買はれ。

市内で買はれ。

市内で買はれ。